



謹賀新年

丙申二黒土星

有宵会だより

第73号
発行所
特定非営利活動法人
岳易館・有宵会
編集 広報部
松戸市新松戸1-64

新年のご挨拶

福田 有宵



謹んで新春のご祝辞を申し上げます。日々ご健勝でお過ごしになりますよう祈念申し上げます。今年も丙申歳ですが、十二神獣でいえば申は猿に当てていて、申は電光（稲妻）の形象文字で、物の伸縮する様子の意とします。申をどうしてサルと読むかは不明です。中国では殷代に甲骨文字の中に干支が記録されています。日本では石器時代の縄文期に属する遺物から、猿の土偶が発見されているなど。今昔物語の中に、猿神があつたことが書かれています。平安時代の文献に、その期限が中国の道家思想から発して、神道では申から転じて猿田彦

神に、仏教では青面金剛に習合しているなど、わが国の庚申信仰となり、その夜は徹夜で語り明かすのが週間となつていて枕草子に庚申の文あり、菅原道真公は庚申夜半暁光暈の詩を残しています。近世以来の民間行事に庚申待とか、庚申詣といつて酒食を楽しみ夜を語り徹した行事です。三猿という不言・不視・不聴の三猿は、道教思想で天に昇つて人間の罪悪を告げるといふ。そこでさて郷土玩具に、柴又の『はじき猿』があり、はじきを押しと猿が登つていく仕掛けになつていて、厄をはじき去るといふ縁起ものです。広島の宮島に『猿鹿』土製の鹿の背に小猿が乗つていて可愛らしい姿。宮崎の幸島に『魔除け猿』野生の猿がいるので猿島といふ。熊本県の『木の葉猿』は土製で一〇センチ、一匹の猿が馬

にまたがり、悪病災難や夫婦和合をさずけるという土着の名品があるものですね。

孔子が周に遊んで老子に礼を問うた時、周の太祖の廟に詣で黄金の像三人を見たが、三人は口を閉じ、背中に『古えの言を慎しむの人なり』と刻まれていたそうですが多言すれば敗れ多しと、日本の三猿に似ているのは、道教派の説といわれています。

その次に評判になるのは白猿の伝説です。だいたい白猿は年とつた猿で特別な能力があり、人を見る力に聡明であるといわれています。

意外に知られていない話に、猿を寵愛した加藤清正です。また論語の愛読家であつたことです。清正の留守に寵愛している猿が、論語に朱を塗り散らしてしまう、猿の人まねの話なのです。

猿は猿なのだという話では、どんなに衣冠を整えても威厳はない。日本では『さるに烏帽子』といい、その人柄に相応しくない喩えです。名言の中には朝三暮四があり、柝の実を食べる

のに朝四つのほうが良いという『朝四暮三』の言葉です。世の中の議論はそんなものだ、と、荘子の中にこの痛言があり、歴史の奥深さを感じます。ヒトもサルも同じ霊長目です。持ちつ持たれる関係で、仲良くするのが良いものですが、さて、世間に知られている諺について列記しますと。

犬猿の仲
猿も木から落ちる
猿真似、他人の猿真似
夏風邪は猿でもひかぬ
美人の終りは猿になる
猿の水練魚の木登り
猿は絹着ても猿
猿は人間に毛が三筋足らぬ
鼻欠け猿が満足な猿を笑つ

まだまだ、昔話の猿蟹合戦では、人を誂めたもので勧善懲悪の意味があるようです。中国の物語で西遊記が有名なので、いろいろな面で引き合いに出され、主役のサルの孫悟空の縦横無尽の活劇を読み楽しませてもらいました。

博物誌の一隅を垣間見るだけの、涉獵の一文で

ですが、昔から伝えられる諺や箴言には、皮肉や警句を通じて面白くもありこれは失敗したと厳しく感じるものなど、人の世を横断するように穿つた鋭さを察せられますね。今年も一年を占法の知恵を活かし、諸事に余裕心で歩みたいものです。運は掌中に在り、の文で留めます。

新年のご挨拶

牧野 有峰



明けましておめでとうございます。皆さまに於かれましては、希望に満ちた新春を迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。今年も有宵会創立二十周年という実におめでたい喜び事が重なりました。有宵会がこの様に順調に進展したのは、福田先生のお人柄は申し上げるまでもなく周知のとおりですが、加えて会員の方々や、いろいろな方々の暖かいご支援があつたからこそと感謝しております。

さて、丙申二黒中宮の年は、取引関係など閑散で新味がでてきません。金融界は冬枯れで堅く閉じ込められ、金融面も一層厳しくサラリーマンなどの給料遅配の暗示もありません。

それでも前半は、まあまあですが後半になると益々生活苦の人々が拡大するでしょう。

八白に暗剣殺が付くので八白の業種である不動産、銀行、建築、マンションなども不況になるかもしれません。

最後に、目・耳・口を両手でふさいだ三匹の猿で知られる三猿にかけて言葉『見猿・聞か猿・言わ猿』は人の欠点や都合の悪いことは見ても見ないふりをし、聞いても聞かぬふりをし、余計なこと事は言わない様にするという意味ですが。・・・

今年は何の言動をよく見て、人の話をよく聴いて、希望の持てる言葉を伝える！そんな一年にと考えております。本年もどうかよろしくお願ひ申し上げます。

新年のご挨拶

吉田 侑加



あけましておめでとうございます。

新たな年を迎えNPO法人岳易館・有宵会会員はじめ関係各位の皆様にご挨拶を申し上げます。

昨年は P P・安全保障の問題等で大規模なデモが起り、また2020年東京オリンピックエンプレム、国立競技場建設見直し、新聞テレビで報じられ多くの問題が生じました。さまざま懸案事項のある中で二名の先生がノーベル賞を受賞され日本人として誇らしく感じる嬉しいニュースもありました。

吉報に接しもつと占術について勉強して少しでも社会のお役に立てるよう、自分自身も勤めなければいけないと心したところでした。本年は丙申・二黒土星の年です。十干十二支は樹木の成

長にたとえられますが、丙は形が明らかになってくる頃です。前年の乙は未だ自由に伸びる事が出来ず曲がっている状態でした。丙は少し成長して形が明らかになる様を示しております。十二支の申は愛嬌があり天性の明るさを持ち、頭の回転が良く相手に合わせて対応することが得意です。また申は器用で人の心を開くことに長けていたので山の賢者として信仰されておりました。

申にちなんだ神社は都内では赤坂の山王日枝神社が良く知られています。こちらの神社に祀られている大山昨神（くまのみ）は猿を神様の使いとしております。神門と拝殿の前にはその証しとして夫婦猿の像が置かれ、この夫婦猿の女性の方が子猿を抱いているので安産や子育てに御利益を授けていただけるという評判の神社様です。更に縁（猿）にちなんで縁結び、恋愛運アップのパワースポットでもあります。

本年も会員各位の皆様にご挨拶を祈念し新年のご挨拶とさせていただきます。

九星と易断による

二月・三月の運勢

気学では寅二月
二月四日（立春）節入り
ア破

1	6	8
9	2	4
5	7	3

道天
生気

気学では卯三月
三月五日（啓蟄）節入り
天道 破

9	5	7
8	1	3
4	6	2

生気
ア



一白水星の人の運勢

二月筮一山雷頤の六四
三月筮一風山漸の上九
二月は好調、何事も雑にならず的を絞る。難問でも方針を変えずチャンスをつかむ。社交のコツ

は人に笑顔と気配り。交際費は出超注意でしかし金策は見込みあり。体調は風邪・気管・腸の対処。三月は過去にこだわらず今後が大切。公私に無理をしないで待つのが花。下旬になると好転、収支と申告は着実に処理と買物は安く入手。体調は胃腸疲れ、寒気と暖房用心。

二黒土星の人の運勢

二月筮一水沢節の九五
三月筮一火天大有の初九
二月は停滞気味で焦りは禁物。果報は寝て待つつもり。仕事も家庭も安全策で無事を守る。目下や子供の心配は専門の知識を借りる。家庭は整理模様替え、金運慎重、心身疲れ、血圧と神経留意。三月の運氣は徐々に上向く、周囲とリズムを合わせて人気上昇。苦手な人と仲良く。本業一筋に努めて成果を出す。金運の運用方針吉。体調は食欲と気力増、風邪咳用心。

三碧木星の人の運勢

二月筮一沢雷隨の九四
三月筮一山水蒙の初六
二月は活気あり多忙ヒマなし。仕事は予想外の動きに驚く。家庭では火の元や戸締りを忘れず。に腹立つ事にも我慢、目上上司には知恵を借りたり先祖を敬う。体調は気疲れ、頭痛、肩や腕のコリ。三月は出る杭は打たれる言動控え目に。家庭では強情張って損をする。身だしなみに気をつけ飾りも大切。金銭は派手気味で消費多し。体調は食養で管理、睡眠を十分に。

四緑木星の人の運勢

二月筮一天山遯の九四
三月筮一沢地萃の六一
二月はご機嫌よく過ごす。頑張り過ぎず気楽にいく。自分の才能を掘り出してみると面白い。祝い事は祝い酒で喜ぶ。異性の情愛が深まるとき貯蓄大切。体調は気分発散、口腔気管、足腰保持。三月は少しづつ変化が現われる。自己本位を戒める。対人面は我が儘さと誤解など注意。冠婚葬祭の気遣いと出費、住居の心配含む。体調は下半身の冷え、関節と筋肉痛。

五黄土星の人の運勢

が重く気苦労、チームワークで骨折る。家庭内癒しどころ本音で語る。

仕事は慎重に処理。不動産や投資活用に注目。体調の変化とストレス解消。

三月は運氣好運の兆し予定叶う。協力支援を得て希望得る。努力の花が実を付けるので怠りなく。記録や書類が重要ミスを避け無理をしない。体調循環器、血圧、消耗防ぐ。



六日金星の人の運勢

二月筮一震為雷の上六
三月筮一離為火の上九

二月は何でも正攻法でいく。新規一転の動きあり独断避ける。仕事多数仕上げは停滞しやすい。個人的問題は早めに処理公私文書の整理は油断をしない。不意の支出あり。体調は目鼻歯と関節対処。三月は注意運といえど騒ぎにならず無事。ただし物事の黒白を付けるなどとせず。人は十人十色

で付き合うこと。収入より消費多し。体質の気管とアレルギー反応に用心。

七赤金星の人の運勢

二月筮一水天需の六四
三月筮一山雷頤の上九

二月は平穩無事を心掛ける。急用でも急がずに待つ。飲食は家庭の味に勝るものなし。用事など責任を軽くしておく。お手柄は人に譲るなど。金運は平凡。体調は寒さ負け、咳痰、悩み種を除く。三月は小さな安定を図る。現状のペースで稼業に打ち込む。仕事や交渉事は真偽を確かめる。のれんに腕押しのもり、柔軟に接するが財布は固く。視聴力、風邪感染の対策。

八白土星の人の運勢

二月筮一兌為沢の初九
三月筮一水風井の上六

二月は吉凶半々となるので慎重に。何事も甘くなりがち、家庭内の改善は不備、新予定は変更しやすい。無理押しは禁物離合集散は流れのまま、金運は欲少な目。体調は過労、消耗、対持病再発。三月は前月の難題が一旦息つく。後ろを振り向かず一歩前が出る。秘密話

は表面化に注意。心は青春のつもり若さ吉。多忙でも実利は少ない。体調肝胆疲れ、鼻炎花粉対策。

九紫火星の人の運勢

二月筮一坤為地の六五
三月筮一雷火豊の六五

二月は初心貫徹して業績上げる。アイデアが閃く。何かと好条件には裏がある。安請合いを避け軽率な発言に気をつける。交通は注意深い行動と足元に用心。体調は食欲増し良好、肩腰を鍛える。三月は平穩に過ごす。人の輪の中で社交性を発揮し主役となる時。年配者と協調して和気藹々です。対人面の悩みは誠実さあれば理解するでしょう。金運安定。健康管理で安心、疲労回復を行う。

福田 有宵



十一月有宵会報告

河野 有泉



平成二十七年最後の有宵会が佐藤先生司会の元開かれました。会場の都合で平日の月曜日でしたが、沢山の皆様の出席でした。福田会長より万障繰り合わせておいでいただきいている事に感謝の辞が述べられました。

第一部は中国旅行の報告と筆相について、菅原有恒先生にご講演いただき、第二部は平成二十七年を振り返り、社会事を福田先生に回顧していただきました。

「第一部・中国研修旅行について」

十月二十五日、二十九日まで福田先生団長のもと総勢十二名の方が行かれました。中国旅行については、菅原先生がファイルにまとめられ、いかに充実した旅行であったかが伺えられました。

「廟のお詣り」

菅原 有恒

曲阜の孔子廟・ここでは孔子の杏壇（孔子が教えた場所）の横の椅子で十二名が一斉に筮竹で「今後の運勢は？」孔子様に伺い筮を立てました。この場所で易占いをしたのは世界で初めてのことではなかったかと思われ

ます。孟子廟では日本の線香をあげ拝みました。その他泰山を祀る岱廟、孔子が尊敬していた周公の廟、泰山頂上に在る玉皇廟、道教発祥地崂山の太清宮、ここでは全員でおみくじを引きました。こうして廟のお詣りができたこと約一五〇メートルの泰山にバス、ロープウェイなどを使い最後の七七七段を歩いて全員が登られたことは何よりの喜びでした。

「易学の交流について」



易学の交流については、孔子研究院・青島国学学会易研究会と交流してま

いりました。現在中国共産党では占いは禁止されています。唯一許されているのは姓名と風水です。中国では亀甲の古来より清朝まで、天の御告げで政は行われていましたが、中国共産党は「心と心の対話である」とし、弊害を取り除くということで禁止しています。但し易学は学術としては易経、論語などの研究で相当進んでいます。中国の方には「学」としての周易について説明していただきましたが、菅原先生にとつては期待したもので上ではなかったようです。こちらからは「術」として福田先生が筮竹の捌きの速さ、美しさ、華麗さには「神技だ」と目を丸くして見とれていました。私も先生の筮竹の扱いには、お人柄と同様ほれほれとしてしまいます。また、孔子研究院の中に入られましたことは画期的なことだったと思います。

「北京の占い処」



北京の占い所について
 は雍和宮の側の国子監（学校）の町に易学通りがあり、数軒の占い所がありました。福田先生と他一名が占ってもらいました。五行易の占いで料金は安くして頂き七千円だったそうです。孟子廟の前にもありましたがひっそりとしていました。台湾のレベルの高さ、賑やかさとは大違いでした。これが中国での占いとこの現状のようです。

「石碑について」

その他私個人は専門の立場から泰山刻石（始皇帝が泰山に建てた碑）現在は岱廟にわずか十字しか残っておらずその小篆をみられたときは真筆に触れられたという感激を覚えました。その他、泰山摩崖碑の紀泰山銘、二十メートル近い石碑、漢の張遷碑の行書の碑を見られたことは大変意義有ることでした。

「乗り物について」

一行は専用バスで行きました。泰山と勞山では市内のバスに乗り換えさせられたこと、中国の新幹線、曲阜、北京間は「のぞみ級」、泰安、青島は「こだま級」の速さ

で荷物を置く場所があったり、子供が車内で遊んでいた。日本では考えられません。少々のハプニングもありましたが、楽しく過ごせ、無事に帰ってこられたことは何よりの喜びでした。

「筆相学について」



筆相とはどんなものか？

先ず、歴史から見てみると日本では余り無く、その文字が本物かどうか真贋として鑑定は行われていたようです。テレビの「なんでも鑑定団」を連想していただければよいでしょう。

中国では宋代（九六〇年頃）「自家名書」の中に人の判と字をみて判断していたという記録と、明代にも記述が少々あります。これに反してヨーロッパではかなり進んでいて一六〇〇年頃イタリアで手紙による書き手の素行や性格を知る方法が行われていました。「筆跡学」という言葉は一八七八年頃でかなり新

しく、昭和初期に森岡先生の「筆跡鑑定学」が昭和十二年頃には紀元書房より「筆跡鑑定書」が二冊出版されています。この頃は毛筆を用いているので「一」の字を書くときの濃淡、キズ、勢いなどで卦をとって占うことが盛んでした。又、白紙に一字書いて、白紙を八卦に分けて、字が書かれている位置、生年月日、その字を合わせて占う「一字八卦法」がありました。「但し、現在ではペンやパソコンで字を書くため余り使われてはいません。

現在では警視庁が筆相を一番活用しています。これはポイントをつけて数字を当てて手の指紋と同じように犯人のプロファイルに入れて活用しています。

フランスでは大学には筆相の専門家がいいて、学生の将来の指導、職業の適正などに活用しています。筆相の活用法としては、筆相は心の病を治すことができるのです。病のある人は字に特長があります。例えば、「京」の字の口を小さく書くのは、心が狭く精神が圧迫され

て悩みがあったり、一字が右に傾く人は字のごとく自身も倒れそうだった。逆に左に傾く人は積極的過ぎたり、書かれた字がその時その場の精神状態や身体状態を表しているのです。筆相を改善することによって、病気や精神状態、困難を克服することができるようになります。

用できるのではないのでしょうか。先日、お願いされたのは筆跡によると、どんな人の分析を依頼されました。葉書の住所の書き方を六項目に分け（縦書き、横書き、天地の空き、速書き、遅書き）さらに「様」、「永」を書いてもらってその型を十六項目（筆圧、曲り、角、はねなど）に分けパソコンに入れて二十人分をやってみました。この結果、同じ職場の人ではないか？真面目な字が多かった。事務職ではないか？極端な例が無かった。少し面白味に欠けていました。大体同じ集団では「二・八の法則」で構成されるものですがキーワードを取って人物像を特定する時は解析能力言い換えれば鑑定能力がかなり必要となってくるのではないかと。

今回はここまで、対処法は次回ということで菅原先生の講演は終わりました。書家としての専門的なお話は、なかつたのですが大変貴重な講演でした。又、是非お金持ちになる方法もお聞きしたいものです。有り難うございました。

第二部・「平成二十七年の回顧録」

福田有宵先生

日本は今、比較的安閑としています。中東の方はイスラム（IS）の自爆テロなどは歯止めがきかなくなり地獄の星をなしています。国連なども、平和・地球の為と掲げて討議を重ねておりますが、余りはかばかしい

結論には致っておりません。それと共にCOP（コップ）二十一で討議されています。地球温暖化の問題などは、世紀末には海面が上り現在の海岸線は無くなるという危機にさらされています。今世紀は混沌として訳の解らない時代であるというのが、私の持論であり随所で発表もしております。

今年も諸々の問題がありました。我々はやはり占いと密接な繋がりをもって問題に当たらなければなりません。今回は九星気字から考えてみます。

前もって占わなければ本来意味は無いのですが、後付けで考えることは、理詰めで理解し理由付けで覚える。将来に備えるの勉強法です。これも必要なことと思います。

「ノーベル賞について」

嬉しい事もありました。大村智、梶田隆章両氏のノーベル賞受賞です。賞・勲章・名誉などは九紫です。この星が輝いた時受賞があり、今年には坤宮に回座しています。坤宮は「温故知新」の字の如く、古い文化、遺跡などを見

て文化を積み上げていき
ます。そして新しくして
いきます。本質的に九星
は中宮の星で決まります。
今年も三碧が中宮してお
ります。九紫がもつと勇
が有り、頑張れる所に回
座すると平和賞などがア
ピールされるでしょう。
この様に九紫の位置で状
況は判断されます。その
上で三中の時には三六九
の坤艮の線を見る必要が
あります。対中にある星
で相互作用があり、天秤
の如くバランスを取って
いるのです。

「政治について」

政策を実施する場合、
どういふ事が表に出るか？
中宮三碧で新しく何かを
出そうとするが、定位五
黄に回座しているのと、
六白の意味する国に破れ
がいつているので、その
割ではありません。時代
の波が全世界を巻き込ん
でいると言えるでしょう。
この様な時は過去の大戦
の中にも風潮が伺えます。
敵対関係がどこまで拡大
するか？三中の時は新た
に何かを生み出そうとい
う気があります。停滞
感はぬぐえませんが、
我が国では安倍総理が弓
に矢を番えるごとく、第

一、第二・・・と第四の
矢を放しております。先
を見るのは政治家の使命
であります。安倍さん
の性格・タイプにもよる
でしょう。

五黄殺について

今回の中国旅行で五黄
殺はそんなに悪いでしょ
うか？基本的には悪いと
されていますが、それで
は方災を犯しただけに災
いが表れるか？いつ・ど
の程度か、そこまで研究
しなければ、この学問は
伸びてゆかないのではな
いのでしょうか。今回、
泰山氏の通訳の御助力を
受けながら、無事中国旅
行を済ませました。痛い
目に合うのならしてはい
けないが、どうしてもし
なければならぬ時は、
大丈夫という答えを出し
て行うのでなければ意味
がありません。私はそこ
まで出して中国旅行を決
行いたしました。「廟」
は本来五黄の象意であり、
再生、再建、生まれ変わ
る意味があります。五黄
には死滅と再生の意味が
あります。五黄はなぜ先
天に無く後天にあるのか？
なぜ存在するのか？なぜ
我々の生活に必要なのか？
今まで明確な説明はなさ

れていません。五黄の存
在と意味が、プラスになっ
ているということに気が
付いた時、少なからず感
銘を受けました。
今回は回顧録の本質と
は違うので触りに止めま
す。皆様に五黄について
の提案をして、次回に検
討して行きたいと思いま
す。

「社会問題について」

その他十一月にはロシ
アのドーピング、巨人の
野球賭博の問題、ホルク
スワーゲンの排気ガスの
不正問題、東芝の不正会
計の問題「メザシの土光
さん」と言われ、儒教の
精神を貴かれた清貧の財
界人・土光敏夫さんが建
て直された東芝。不正は
十四年位前から行われて
おりましたが、関わった
三社長は今いかなる心境
でしょうか。刑事事件に
発展する恐れがあります。
又、東洋ゴムの免震ゴム
の問題、そして追い打ち
して旭化成の見えない所
までの杭打ちの問題など
露見しました。これは九
紫、三碧の顕現作用です。
九紫は直接的にすつきり
と明らかに、三碧は
間接的にすんなりではあ
りませんが明らかに

ます。又自分の星が被同
会で九・三に関わった時
は、他に関連して数珠繫
ぎで、比較的ゆつくりと
現れます。定位盤には九
つのそれぞれ違う九つの
網の目が張りめぐらされ
ています。「天網恢恢疎
にして漏らさず」と言わ
れています。ホルクス
ワーゲンは、三・六の網
の目に引っかけました。
税務署が入った場合など
どの業種が網目に引っか
かったか？くぐり抜けた
かなど後追いです。記
録を辿ることは後の占い
のために学んでいかなけ
ればなりません。三碧の
進み具合に対して五黄は
ここに三、五の相剋の波
が現れ天の災いが起こり
ます。

「天災について」

天災といえ、今年は一
・三・五の横線を見る
必要があります。私は七
月に「九月に水害有り」
と言っております。仲々
天下には響いておりませ
ん。(笑)筑波、栃木に
かけての豪雨などは地球
の異変と叫んでも良いぐ
らい差し迫った問題です。
箱根山の噴火は収まり大
きな噴火はない。口永良
部島噴火は一ヶ月位で収

まると共に七月に占つて
います。行政はどうし
ても後向き守りの姿勢、
学者の予想を求めて管理
しなければならぬので
時間がかかってしまいま
す。仕方ないでしょう。

「その他」

その他、同性のパート
ナーの問題、男女の問題
は一白、暗剣殺、七赤、
風俗とみると四緑、ただ
れた風俗は五黄のみです。
先は一白暗剣を両性の問
題とみて、来年は異宮に
一白が入りますので歓迎
されるでしょう。国際的
にも情報は活発になるで
しょう。行政裁判は九法
律裁判は一白暗剣とみて
法律問題は今年ごたくし、
受け入れてもらいま
せん。
遺品整理の商売が出て
きました。少子化で生
まれる所と先行きの所に
問題があると商売になる。
遺品の問題は八白ですが、
今年も回座している六白
に破がついているので大
がかりにまとまったもの
にしようとしても今一歩
です。艮坤の線には生活
やしきたりがあり今年に
ここに注目が集まります。
人工頭脳の問題は占い
の分野がどの様な影響を

受けるか？伝統で動く中
に新しい進出がある。こ
れが今年の三碧であり、
一番影響を受けるのはど
の分野かを考えるのも興
味深いです。
自殺やうつつの問題は共
に答えを出すのは難しい。
長引く問題なので、病院
に頼らざるを得ませんが、
診療を受けても約40%
は自殺・自殺未遂が起こ
ることを考えると気を付
けなければならぬ問題
です。従来九星でどの
星のタイプが精神を産む
かを決めてしまいう程簡単
ではありません。

皆さん蓮の花はどこに

咲きますか？五黄に咲き
ますね。これが今日の私
からの引出物です。発想
を変えて機会をみてまと
めてみます。この言葉か
ら後半に入りました。九
星盤を頭に浮かべながら
再開です。
今年も横線を地上と見
て、一白暗剣で大雨、洪
水がありました。艮宮を
山とし、六は鉞山、採掘
場、山上の建物とみて六
破になりますので山崩れ
が随所に出ています。歳
破は丑の方向ですので北
寄りの所が不良欠陥とみ
ます。隣に八がいるので

関連性があります。手の打ちようが無い程山崩れが来襲いたしました。来年は、東北(寅)方面に五黄破が尽き筑波方面の上昇気流による竜巻の再来が心配されます。運は人災の中にあります。その様な所に住まなければならぬのは、その人の定めであり、持って生まれた様子がわかるのではないのでしょうか。

気候温暖化の問題は地球レベルで活発になり、政治家などはそれぞれの立場で言っております。責任はいかにか?とも思いますが、公平な一つの判断で縛りつけると答えが行き詰ります。その人の立場に応じて答えを出す必要性を感じております。

一白はウィルス性のもので、流感は四緑・六白でみえます。六白破なので六の質は変ります。表面だけで中が解らず掘り出してみる必要があります。掘り出すと言えは石油も一白です。石油はポロポロになっていて評論家は来年も続くと言っています。一白は巽宮に入るので値は戻るとみえます。

四緑を流行とみえます。巽宮に二黒が居座しているのじゃれつ気が無く、さえない感じですが、三碧はヤングなので春〜夏にかけて若者の流行は伸びるとみえます。

生活は一・三・五の横線を見ますと、中年の事業の失敗、再開発出来ない。資金援助を期待するところですが、六・七の銀行は破をかかえているので様子見の状態です。来年は南に回座し活気を帯びてくるのではないのでしょうか?ローンは八白暗剣で厳しくなります。

株式は九紫、景気は中宮と業界筋と二通りの方法でみえます。中宮が四・三の時はぼちぼち、一・二の時はガクツと落ちます。建築・土木などの基幹産業が伸びないと景気は良くなりません。旭化成の基礎杭の問題は三年後に簡単な収束を迎えるが、来年は一白が巽宮に入り、他に目を向けさせる様な隠し方になるでしょう。

子供の自殺は一白と被同会の八白でみえます。入水・睡眠薬などを注意する必要があります。この後、質問に入りまし

た。質一：本命一白暗剣でしたが、別に何もなかったが?

答：運の流れは節変わり、暗剣は五黄と対中している。五黄の影響を受けて、家の中がすっきりしていない。一昨年あたりからの問題が解決しているか。住い、仕事の問題が安定しているか。これが解決していると暗剣の作用が余り出ません。

但し、一白の人は暗剣の作用と震宮同会から、何か納得しない、気になる事を掴みたいという気持ちがあります。去年坤宮で古い体質が震宮に入って変わってきている。アレルギーが出たり、自分の【気】が変わってきています。

十代〜二十代の一白の人は心境の変化、自分の道に迷ってノイローゼ気味になってる人もいます。身体的に一白は色々の要素が含まれている。腎系統・心臓・ホルモン・婦人科・腰痛などが震宮の三碧、被同会八白とどう絡んでいるかなど見る必要があります。咳はどういう咳か、三・八・九と

手蔓を探つてゆく。専門医が良いでしょう。

質二：子供はどの九星でみるのか?

答：子供全体は一白、跡取り・家系に関わる子は八白、健康で生まれた子は六白でみえます。下の段、六・一・八から子供の成長する姿をみることもできます。傾斜でどんな子と縁があるかをみることもできます。

個別鑑定 年筮

一年を気学では2月〜1月まで、易は1月〜12月とみて、年筮を出す時は無心になって卦をとります。

生年月日に基づいて占う場合答えは出し易く知識は狂いませんが、易の場合には自由な判断が多いので難しいかもしれせん。

一、七赤本命の人(自重運)

年運 雷沢帰妹 九四 前半は停滞しています。今は本人が流れを見てる状態です。五・六月に動きがあり、夏に祝事など金銭が出ます。後半は自分のペースでゆけます。姉妹の仲は気まずいですが、揉める程ではありません。口を封じているのが良い

です。本人に言わないで他で言うのはやめましよう。

社運 風雷益 初九

これから手を付けるものは上向き傾向があります。新たな手段・方法を取るとよいです。若手を使い、年配者は控えるように。仕事相手とは連絡プレイをする。十二月に情報があるのそれには乗るように。直感にまかせてよいです。東と東南の人脈を探る。車が欲しい。仕事からみでるので、買う必要があるか否か検討する。

二、H様 七赤(自重運)

年運 雷天大壮 九二 気学上では自重運だが、本人はやる気満々の前向き。一部手を打つ。二・三月頃は仕事を改める。商品の移動、直しをする。どうしてかというと能率が良いから。春先はお金をかけていいが、夏〜秋は金は渋くする。大壮のなんとかなるという気を注意。初〜4交まではいが、三人位と同じ立場の仲間と手を組む。そして本人が動くことも。

本人の考え方 沢雷随 初九 目先のことに捕われず、

仕事の本質など一番大事なものを考えること。仲のいい人がいるが、時々きちんとした意見を言える人が大切です。

三、病占 夫は治るか?

山地剥 六五 剥です。体力が前から落ちています。食事は減り、足腰がだるい。泌尿、血液系、他の疾患があるか否かありますが、剥の場合、胃腸・消化器の変化があります。治るまでは、生活スタイルを変え。外食など止めて食事を食べる。本人はいうことを聞きませんが、

気持を変えてみて下さい。病占 子供(一白 一白) 天沢履 六三

原因は三年前から生じている。女性の問題それも内々の係りです。それに仕事上のストレス。本人の能力以上で行き詰っている。うつ状態になっているとみえます。回復予知はあります。外に出たりしてみたら良いでしょう。先生独特の穏やかな、流れる様なお話でした。最後の例会に相応しく密度の濃い講演を本当にありがとうございました。

河野 有泉
雀百迄わしゃ九十九迄

田中 寛子

雀の獲付けを始めたのは、六年程前の事である。偶然 読んだ女性医師が書いた一冊の本が、きっかけであった。それによると地球から雀と蜜蜂が絶滅すると、その二年後には地球が終わりになるというものだった。

自然界の掟きては厳しいもので夫々が人間も含めて、微妙なバランスを保ちながら生態系を繋げているのであって、地球は人間だけの物では無いと言つ戒めて、私の心にズシンと響いた！かねてから私は、自分の体に歯科事故も含めて十七、八回ものメスが入った体を引きずって来た為に、自然界の気候や風土に反比例して生存している己に気付き、現代医療から離れる手段を模索しながら、折々に我が家の庭に舞い降りてくる雀の群れを救ってやらねばと奮い立ったのである。さりとして野生動物の敏捷さは人間の比では無い。部屋の中で動く私の姿をガラス越しでキャッチ

して一斉に秒差で飛び立つ群達に毎回私は心の中で「あきらめないよ」と誓います。

雀達のほうも懲りずに繰り返して現れるのであるから・・・私には雀を呼び込む作戦があつた。餌としての「米」は絶対に変えない。両手を叩く。そして口笛を思いついた。時間は定時に。

しかし歯を一本として持たない私の口笛の音色は「ピー」とは鳴らない。けれども・・・継続の日々の積み重ねとは凄い！去年の十月・・・一羽の雀が私の足元迄来たのである。それどころか、この一羽はまるで仲間の為の偵察隊の如くに、イの一番に単独で庭へ舞い降りて、庭石の上に君臨し私の口笛の合図を待っていてくれるのである。愛しくて胸がジンジンと高鳴る尊い瞬間である。おのずと「お早う」と声かけしてしまつた。連日三十羽以上もの群団を迎えて朝は私の希望の朝だ。そして...この雀の群れ

の中へ、いつ頃からか？鳩の番も加わつて悠長にのんびりと雀と一緒に、「米」をついばんで・・・仲睦まじい。

私は「心中ゆっくりしてゆきな」と思う。そして「長生きしようね」とささやく。

『雀百迄 わしゃ九十九迄』
呆けないで生き切りたい。

NPO通信

賛助会費として、左記の方々からご寄付を頂戴しました。(敬称略・順不同)

- 吉田侑加・阿部哲子・野路さくら・ベアラモンテ・美園環希・阿部治・八川林加・佐藤宗眩・匿名希望一名
- 鑑定会参加
- 岩槻大師鑑定会
- 一月一日 佐藤宗眩・山田倫子
- 一月二日 杉本幸子・福田ゆみ・川又早苗
- 一月三日 伊東直子・前田龍徳・池田昌榮子・品川プリンスホテル
- 鑑定会
- 一月二日 横小路
- 一月三日 武田悠季
- 一月一日 半田晴詠・濱野延珠・前田龍徳

一月二日 佐藤宗眩・三枝白繪・久保田恵都予
伊藤璃香
岩槻大師新年鑑定会に於いて

一月一日より三日まで有宵会の有志により吉例の鑑定会を行いました。私は一日の当番になり、早朝にお大師様に参拝後鑑定を始めました。本年は有宵会二十周年にあたりますが、嬉しいお話があり書き添えました。ご夫妻でお見えになった方がいきなり「有宵会の先生ですか？」との問いに名刺を差し上げどうしました？お聞きしますと『実はお礼方々伺いました・・・との事。昨年八月翡翠のお釈迦様へお詣りの後無料で鑑定して頂きました・・・どうかなくと思ひながらも、そのご指導の通りにしたら・・・こんなにも丈夫になりました。有難うございました。』

何度も何度もおつしやつて下さり、此方が恐縮してしまいました。詳しく聞くとご本人は八白の方で肺疾患を抱え医者には余命五年でしょう、と云われて途方に暮れていました。そんな折翡翠の仏様がいらつしやるという

事を聞き岩槻大師に来て有宵会さまとご縁が出来たとの事です。鑑定の先生にはその折医者ではないから完全に治癒出来るかどうかかわからないが、是非祐気取りをしないさい、お水を取って天の気・地の気を頂いてきなさい。

と進められ秩父神社他二軒の神社を進められました。それからは藁にも絶る思いで家内と一緒に三社のお参りとお水取りに行きました。

先月十二月の定期検診でレントゲンを撮りましたら何と！前回迄あつた気泡と影がすっかり消えていたのです！私もビックリですが、医者が驚き特別な事をされましたか？と。旅行に行つたくらいですよ、と答えました。こんな経緯で私は有宵会さまにお礼が言いたくて鑑定もさることながら伺いました。

さつた先生本当にありがとうございました。

事務局だより

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い致します。

次回の例会

日時 三月二十八日(月) 午後一時一五分より

(終了後懇親会予定)

会場都合のため月曜日の開催です。ご注意下さい。

場所 足立区勤労福祉会館「ブルミエ」にて

講義 福田有宵先生 「方位の吉凶・開運方法について」

行事予定

初詣 二月一六日・靖国神社

二〇周年祝賀会 四月一〇日、有宵会

設立二〇周年記念祝賀会を日比谷松本楼で開催します。会費一万五

千円。定員になり次第締め切りますので、出席を希望される方は早

目にお申込み下さい。

昨年一月の有宵会には六三名の方々が参加されました。伊藤璃香

